

「医薬部外品」と「化粧品」

「医薬部外品」は「人体に対する作用が緩和なもので、機械器具等でないもの」と定義されています。

一方「化粧品」は「人の身体を清潔にし、美化し、魅力を増し、容貌を変え、又は皮膚若しくは毛髪を健やかに保つために、身体に塗擦、散布その他これらに類似する方法で使用されることが目的とされている物で、人体に対する作用が緩和なものをいう」と定義されています。

医薬部外品は**効能効果の表示が可能ですが、化粧品は効能効果を表示することはできません。**

「除菌」って？

菌に対する効果を表す言葉として「除菌」は定着しつつありますが、学術的な専門用語ではなく、**対象とする菌や程度について、厳密な定義はありません。**

「除菌」と表示するに当たって**統一された基準はないため、各メーカーは独自の基準で製品に「除菌」の表示をしている**ようです。

テストした品目は

静岡市内のドラッグストア、ホームセンター等で販売されていた医薬部外品5銘柄と化粧品9銘柄の計14銘柄です。

No.	内容量	購入価格	有効成分
医薬部外品1	300mL	740円	エタノール
医薬部外品2	300mL	798円	エタノール
医薬部外品3	300mL	536円	エタノール
医薬部外品4	230mL	592円	ベンザルコニウム塩化物
医薬部外品5	250mL	430円	ベンザルコニウム塩化物
No.	内容量	購入価格	手肌を清潔に保つ旨の表示
化粧品1	265mL	298円	有り
化粧品2	400mL	698円	有り
化粧品3	500mL	108円	有り
化粧品4	30mL	540円	有り
化粧品5	18mL	410円	有り
化粧品6	28g	626円	無し
化粧品7	28g	540円	無し
化粧品8	37mL	540円	無し
化粧品9	30g	390円	無し

県や市町では、消費者の皆さんから商品についての相談や苦情を受け付けています。お近くの県民生活センター又は市町の消費生活相談窓口まで御連絡ください。

.....
 東部県民生活センター 沼津 ☎055-952-2299
 中部県民生活センター 静岡 ☎054-202-6006
 西部県民生活センター 浜松 ☎053-452-2299

★消費者ホットライン ☎188

※消費者ホットラインからお近くの市町の消費生活相談窓口へつながります。
 ※通話料がかかります。

なお、このパンフレットについてのお問合せは
 静岡県環境衛生科学研究所 医薬食品部
 〒420-8637 静岡市葵区北安東4丁目27-2
 ☎054-245-7684 へお寄せください。

また、過去に発行したパンフレットについては、
 当研究所のホームページ
<http://www6.shizuokanet.ne.jp/eikanctr/>
 に掲載しております。

パンフレット掲載ページは
 こちらから ☞



印刷用の紙にリサイクルできます

上手に
 使おう

医薬部外品、化粧品 手指用ジェル



手指用のジェルが各種販売され、手洗いの代わりや感染症予防を目的に利用している消費者も多いと考えられます。

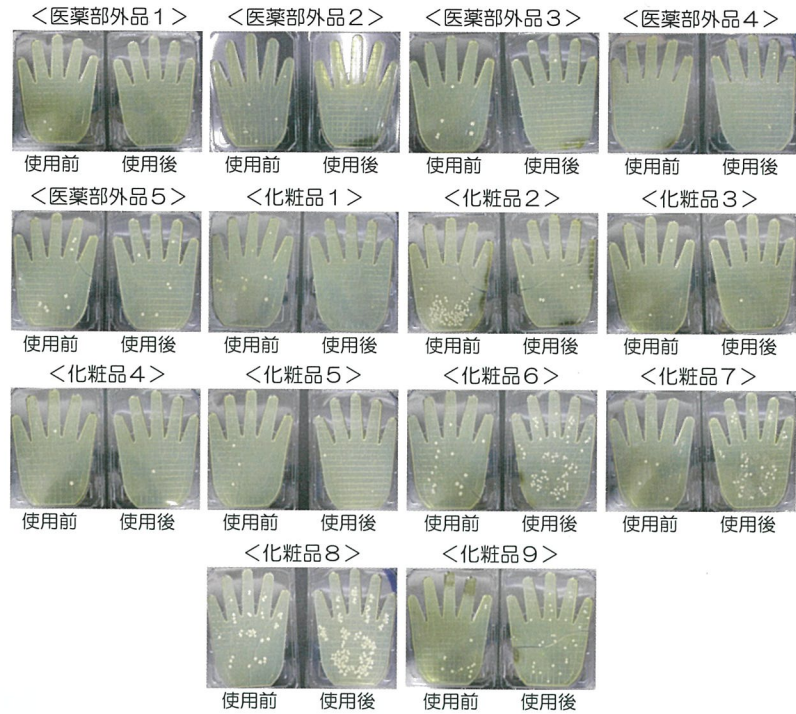
市販の手指用ジェルのうち、医薬部外品は「消毒」や「菌の除菌」といった効能効果の表示が可能です。一方、化粧品は効能効果の表示は不可であるため、「清浄」、「洗浄」といった清潔に保つ旨の表示をしています。しかし、消費者にとってはどちらも手指を清潔にするために使用する商品であると思われます。

そこで、医薬部外品、化粧品の手指用ジェルの除菌効果、除菌成分濃度等を調べました。

静岡県環境衛生科学研究所
 県民生活局県民生活課

手指用ジェルの除菌効果を調べました

テスター 10人の手指用ジェル使用前後の手指の細菌数から除菌率を求めました。白い斑点は細菌のコロニーで、手指用ジェル使用前と比較して、使用後にコロニーが減少していれば除菌効果があるといえます。



手指用ジェルの除菌効果

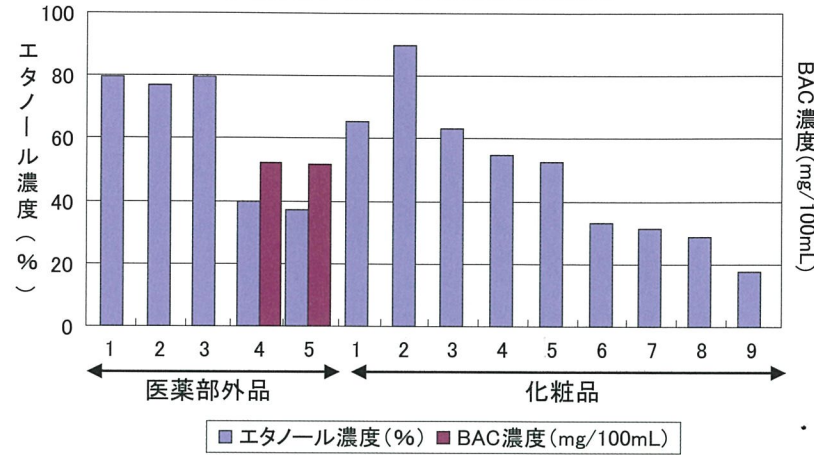
No.	除菌効果有		除菌効果無		測定不能 人数
	人数	除菌率	人数	除菌率	
医薬部外品 1	10	94.2%	0	-	0
医薬部外品 2	10	89.4%	0	-	0
医薬部外品 3	10	99.3%	0	-	0
医薬部外品 4	5	58.5%	5	-209%	0
医薬部外品 5	6	53.6%	3	-132%	1
化粧品 1	8	88.5%	2	-109%	0
化粧品 2	9	75.3%	0	-	1
化粧品 3	9	82.1%	1	-48%	0
化粧品 4	9	76.2%	1	-175%	0
化粧品 5	9	87.5%	1	-111%	0
化粧品 6	3	41.3%	7	-186%	0
化粧品 7	3	47.3%	7	-111%	0
化粧品 8	5	61.9%	4	-21%	1
化粧品 9	0	0%	10	-790%	0

- テスター 10人全員に除菌効果があったのは医薬部外品 1～3で除菌率は89.4%～99.3%でした。
- 化粧品 1～5は8人以上に除菌効果が認められ、除菌率は75.3%～88.5%でしたが、使用時に手指に付着している細菌や製品の使用方法によって効果が異なると考えられます。
- 化粧品 6～9は除菌効果があったテスターは半数以下でした。

手指用ジェルの除菌成分濃度を調べました

14銘柄のエタノールとベンザルコニウム塩化物 (BAC) の濃度を調べました。

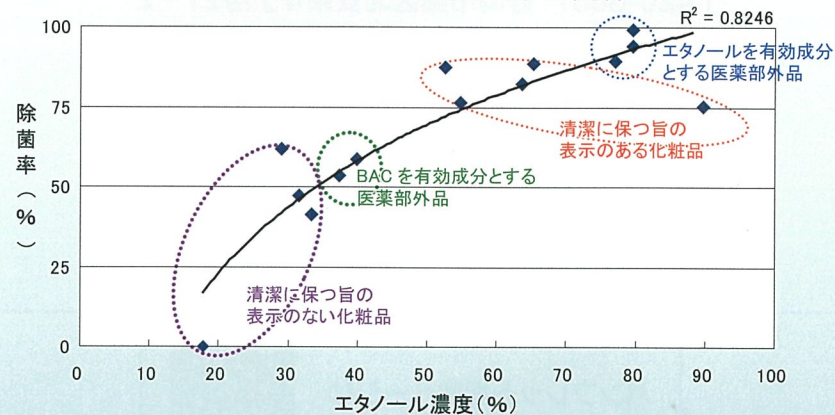
手指用ジェルの除菌成分濃度



医薬部外品の5銘柄については有効成分として表示されている濃度と一致しました。化粧品のうち、エタノール濃度が50%以上の製品には手肌を清潔に保つ旨の表示がありました。

手指用ジェルのエタノール濃度と除菌率の関係は？

エタノール濃度と除菌率の関係



- 製品のエタノール濃度が高いほど除菌率も高いことがわかりました。
- 製品別に傾向を見ると、化粧品で清潔に保つ旨の表示の無いものは除菌効果が低く、医薬部外品でBACを有効成分とする製品、化粧品で清潔に保つ旨の表示のある製品、医薬部外品でエタノールを有効成分とする製品の順に除菌効果が高くなる傾向が見られました。

まとめ



- 医薬部外品 1～3、化粧品 1～5は一般に除菌を目的として製品を使用して差し支えないと考えられますが、化粧品 1、3～5は使用時に手指に付着している細菌や製品の使用方法によって効果が異なると考えられます。
- 医薬部外品 4、5および化粧品 8は明らかに除菌効果の高い製品であるとは言いがたく、化粧品 6、7、9は除菌効果は認められませんでした。
- 化粧品のうち、清潔に保つ旨の表示のある製品はエタノール濃度が50%以上でした。
- 製品別では、エタノールを有効成分とする医薬部外品 > 清潔に保つ旨の表示のある化粧品 > BACを有効成分とする医薬部外品 > 清潔に保つ旨の表示の無い化粧品の順に除菌効果が高い傾向が見られました。

チョット耳より ～手指用ジェルの1回使用量～

今回試験対象とした手指用ジェルのうち、医薬部外品 5 検体と化粧品の 3 検体がポンプ形状、化粧品 5 検体がボトル形状、化粧品 1 検体がチューブ形状でした。ポンプ形状の製品 8 検体のうち、使用量としてポンプ 1 回分程度と記載されていたのは 2 検体のみで、6 検体については「適量」と記載されていました。実際にポンプ形状の製品のポンプ 1 回分ですべて出てくるジェルの重量を測定すると 0.534g～2.778g と 5 倍以上の差が見られたことから、使用量は製品の表示をよく確認し、自分で調節する必要があります。

